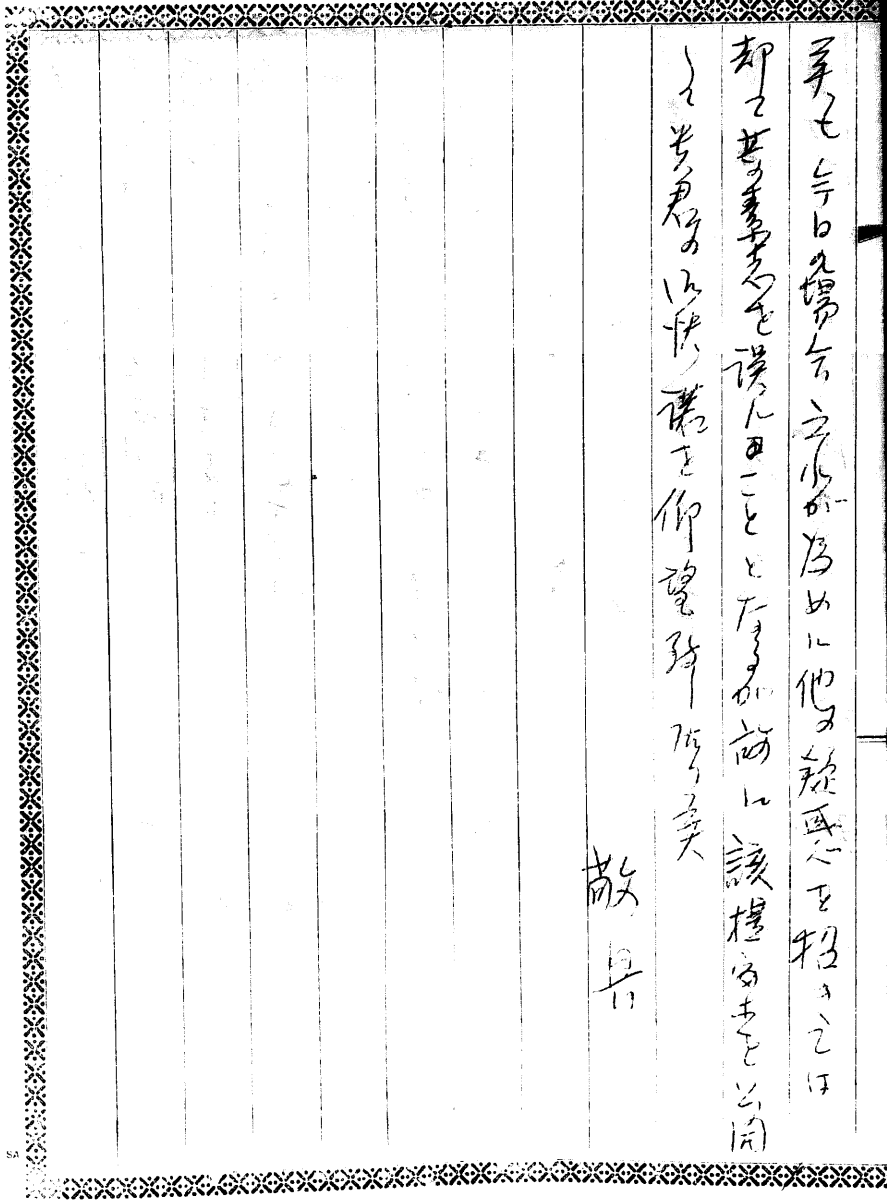


是も七今日久場方之少か乃れに他方疑其心を招く之は
却て其意を誤る事と成りし事か前記該摺面を以て公同
して其意を以て誤る事と仰望致す所を以て

敬 告



右摺面 六月七日

日本海天竺合創立契片手書

猶本摺面印下

第一回御提案ニ對し左ノ如ク御回答申上

先取 紐合成立、曉ノ本部ヲ神戶ニ立テ下ヲ横濱ニ遷シコトナリ

絶對ニ于其ノ異議ナキヤ若シテハ其ノ見解如ク

右異議ナシ

但し日本海天竺合成立、曉ノ横濱ニ現在ナリ日本海天竺同盟

右摺面本部ハ不用トナリ付テ同家屋ハ日本海天竺合成立ヲ務

可トシ最モ適當ト認ムル依テ日本海天竺合成立ニ相當ナル價

款ヲ以テ英收スル事

右 出張所ヲ置カントスル地名如ク

日本海天竺合創立契片手書